

2024年10月15日

GEヘルスケア・ジャパン株式会社
NTTコミュニケーションズ株式会社

**GEヘルスケア・ジャパンの超音波診断の遠隔トレーニングサービスに
NTTコミュニケーションズの映像配信サービスを採用
～超音波診断を行う術者の学習機会の拡大を狙い、
GEヘルスケアが遠隔トレーニングサービスの提供を開始～**

GEヘルスケア・ジャパン株式会社(以下 GEヘルスケア)とNTTコミュニケーションズ株式会社(以下 NTT Com)は、GEヘルスケアの医療関係者向けの超音波画像診断^{※1}の遠隔トレーニングサービス(以下 本サービス)に、NTT Comが提供する映像配信サービス「Smart vLive[®]」^{※2}を採用したことをお知らせします。なお、GEヘルスケアは、2024年10月15日より本サービスの提供を開始します。

1. 背景と目的

超音波診断装置は、被ばくの危険性の心配がなく、また非侵襲的で患者さんの苦痛も少ないことから、画像診断の領域において活用が進んでいます。一方で課題として、術者依存性の高さが挙げられており、より高い医療アウトカム^{※3}の実現には術者間のスキルのばらつきを解消する質の高いトレーニング機会の提供が必要とされてきました。

しかし、医療業界では人手不足により院内のベテラン術者が新人術者に講習を行うことが困難となっていること、また、離島や山間部などの遠隔地では学習の機会そのものも限られているという状況が続いていたことから、GEヘルスケアは術者の皆様に遠隔地においても質の良いトレーニングを受けていただけるよう、本サービスの提供を開始します。

2. 本サービスの概要

本サービスでは、低遅延でマルチアングルの映像配信が可能な「Smart vLive[®]」を用いて、超音波診断のエキスパートである講師と遠隔地にいる受講者をリモートで繋ぎ、超音波画像診断のトレーニングを提供します。

<両社の役割>

・ GE ヘルスケア

超音波診断装置に保守サービスメニューとして医療従事者向けの遠隔トレーニングを付加し、医療機関に提供を検討

・ NTT Com

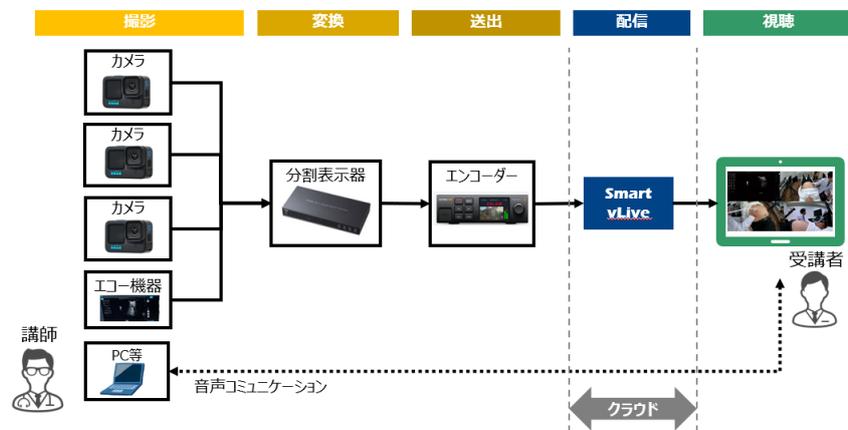
遠隔トレーニングを実現する映像配信プラットフォーム「Smart vLive®」を GE ヘルスケアに提供

<本サービスの強み>

・ マルチビューでの映像配信

受講者側に最大 4 画面のマルチビューで講師側の映像を配信できます。複数の角度からの講師の手技映像を配信できるほか、超音波画像診断装置から直接取得する診断画像も同じ画面でリアルタイムに確認することができます。これにより、診断時の講師の手技を受講者が多角的に視聴できるため、トレーニングの質が高まります。

さらに、講師と受講者の双方向の音声コミュニケーションを可能とすることで、講師はリアルタイムに受講者とコミュニケーションを取りながらトレーニングを進行できます。



<構成図>



<講義の様子(講師側)>



<配信映像(受講者側)>

3.今後について

GE ヘルスケアは、まずは医師の偏在が課題とされている北海道エリアからサービス提供を開始し、2024 年度中にサービスを全国へと順次拡大していきます。中長期的には、本サービスを日本発の超音波機器トレーニングプロジェクトとして、グローバル展開していくことを目指します。

GE ヘルスケア・ジャパンについて

GE ヘルスケア・ジャパン株式会社は、GE ヘルスケアの中核拠点の1つとして1982年に創設されました。予防から診断、治療、経過観察・予後管理までをカバーする「プレジジョン・ケア」の実現を目指し、インテリジェント機器やデータ分析、ソフトウェア、サービス等を提供しています。国内に研究・開発、製造から販売、サービス部門までを持ち、日本のお客様のニーズにお応えしつつ、日本が直面する医療課題の解決に取り組んでいます。日本における社員数は約1,500名、本社および60カ所の事業拠点があります。詳細はホームページ www.gehealthcare.com をご覧ください。

NTT コミュニケーションズについて

NTT Com は1999年に設立され、通信事業者ならではの高品質なインフラと技術を活かし、ネットワーク、クラウド、データセンター、アプリケーション、セキュリティ、AIなどの多岐にわたるICTサービスを展開しています。2022年にドコモグループにおける法人事業の中核を担う企業となり、「ドコモビジネス」ブランドのもと5G・IoTなどを活用した社会・産業のグローバルレベルでの構造変革、新たなワークスタイルの創出、地域社会のDX支援などの価値を提供しています。 <https://www.ntt.com/>

※1：超音波画像診断とは、超音波を使って体内の臓器や組織の状態をリアルタイムで画像化する検査方法です。

※2：「Smart vLive[®]」の[詳細はこちら](#)をご覧ください。

※3：医療アウトカムとは、医療行為が患者にもたらす最終的な結果や影響を指します。

* 「Smart vLive」は NTT コミュニケーションズ株式会社の登録商標です。